

「長町南小学校福祉施設見学」報告

令和8年1月17日

令和8年1月16日（金）に、長町南小学校の4年生10名が、福祉施設の見学をするため太白センターに来ました。公共施設のユニバーサルデザインについて学んでおり、様々な施設を見学しているようで、今回はその一つとして太白センターに来所することになりました。

はじめに、施設の概要を説明しました。児童達はメモを取りながら話を聞いていました。その後、実際に施設内にある設備を説明を交えて見学しました。各部屋にあるフラッシュライト、手すり等についての点字や廊下の点字ブロック、広々トイレにある手すりやベッド等を実際に触ったり、タブレットで写真を撮ったりしながら見て回りました。

次に、入浴設備と送迎車両を見学しました。寝たまま入れる入浴設備を初めてみた児童ばかりのため、興味津々で見学していました。また、福祉車両も初めて中まで見たため、自宅の車との違いを比べたり、タブレットで写真を撮っていました。代表で2名が実際に送迎車のリフトを使用し乗降したため、感想を聞くと、「おもしろい」「ガクッとなる所が怖かった」等の感想が聞かれました。

最後に、玄関前にある音声案内の紹介をしました。児童達からは、「よく地下鉄に乗るから、こういう音声聞いたことがある」「〇〇でも聞いたことがある」等の声が聞かれました。

今回の福祉学習が、障害のある人の生活を知るきっかけとなり、住みやすい街づくりに向けた取り組みへとつながっていくことを期待します。

